

受付(9:00~10:00)

口 頭 発 表

会場	番	A 会 場	B 会 場	C 会 場
座長		広木正紀 (元京都教育大学)	村上忠幸 (京都教育大学)	木村 憲喜 (和歌山大学)
10:00 ~10:15	1	気象災害の発生メカニズムに関する知識や理解の実態調査 中井康貴(大阪教育大学教育学部), 吉本 直弘(大阪教育大学)	Water purification by moringa, a tropical plant- I . Clarification of turbid water by the seed extract- khonjewanangwa(majuni secondary school in malawi),森本 弘一(奈良教育大学),杉村 順夫(京都工芸繊維大学),阿座上 千聖(摂南大学) 尾山 廣(摂南大学)	同時に出現する雲形の組合せとその頻度に関する調査 岡雄介(大阪教育大学大学院教育学研究科), 吉本 直弘(大阪教育大学教育学部)
10:15 ~10:30	2	アリの社会性をテーマとした探究プロセスの開発 -女王アリの働きに着目して- 中村精吾(京都教育大学), 村上 忠幸(京都教育大学)	モリンガによる水質浄化Ⅱ. 種子に含まれる濁水浄化タンパク質の性質 阿座上千聖(摂南大学大学院理工学研究科生命科学専攻),鍋島優夏(摂南大学理工学部生命科学科),尾山廣(摂南大学理工学部生命科学科),コンジェ ワナングワ(Majuni Secondary School in Malawi, 奈良教育大学),森本弘一(奈良教育大学),杉村順夫(京都工芸繊維大学)	新CSに導入された「土石流」と「斜面崩壊」の取り扱い方と課題 林慶一(甲南大学理工学部)
10:30 ~10:45	3	学校教育における原子力災害・放射線教育の取り扱いの課題 藤岡達也(滋賀大学大学院)	科学技術コミュニケーション活動「ゲノム編集」の実践と分析 犬伏雅士(奈良市立一条高等学校), 小泉 望(大阪府立大学)	高校生の議論を促す天文教育実践 上之山幸代(和歌山大学教育学部),鷺坂奏絵(和歌山大学教育学部) Crisostomo Lieza (和歌山大学教育学部), Suroyo Dwiriyono (インドネシア・バンドン工科大),富田 晃彦(和歌山大学教育学部)
10:45 ~11:00	4	中学校理科教科書における梅雨前線や秋雨前線に関連した降水の内容分析 小掠達郎(大阪教育大学教育学部), 吉本 直弘(大阪教育大学教育学部)	小学生も興味がわくわく!? ~サトウキビの教材化提案~ 磯部こころ(日本分析化学専門学校),太田瑞穂(日本分析化学専門学校),木村 亮太(日本分析化学専門学校),島田 啓(日本分析化学専門学校),永田 伊津美(日本分析化学専門学校),能勢 孝斗(日本分析化学専門学校),濱野純(日本分析化学専門学校),山尾 剛基(日本分析化学専門学校)	星座早見の地平線の軌跡-教材としての活用- 西村一洋(元枚方市立樟葉西小学校)
11:00 ~11:15	5	中学校・高等学校の理科教科書における地球温暖化に関する記述内容の調査 尾崎航平(大阪教育大学教育学部), 吉本 直弘(大阪教育大学)	中学校理科3学年2領域を通じた科学的進化概念形成に関する授業開発-「地史・生物の進化・遺伝の規則性」を統合した学習計画の提案- 名倉昌巳(大阪市立下福島中学校(兵庫教育大学連合大学院自然系博士課程)), 松本 伸示(兵庫教育大学)	星砂の世界を東北の子どもたちと分かち合う授業実践 山之内里駆(京都教育大学理科領域専攻)
11:15 ~11:30	6	小学4年生理科「もののあたたまり方」と熱対流の可視化 猪本修(兵庫教育大学)	カイコ幼虫消化液の教材化 森本弘一(奈良教育大学), 山本 浩大(奈良教育大学附属中学校)	水あめを用いた溶岩流モデル実験の開発 佐竹靖(奈良教育大学附属中学校)

昼食(11:35~12:20)、総会(12:25~13:05)

会場	番	A 会場	B 会場	C 会場
座長		藤岡達也 (滋賀大学大学院)	秋吉 博之 (大阪教育大学)	中村 元彦 (奈良教育大学)
13:15 ~13:30	7	梅干しづくりをテーマとした探究プロセスの開発の試み 田中実森(京都教育大学), 村上忠幸(京都教育大学)	セキツイ動物の視覚を多角的に学ぶ教材開発と実践 金本瑞穂(京都教育大学大学院), 梶原 裕二(京都教育大学生物学教室)	地域の子育て支援の場での天文教育実践:子ども・子育てプラザでの実践例 富田晃彦(和歌山大学教育学部),上之山幸代(和歌山大学教育学部), 鷺坂 奏絵(和歌山大学教育学部), Crisostomo Lieza(和歌山大学教育学部), 喜多 海晟(和歌山大学教育学部)
13:30 ~13:45	8	眼球運動モデルを用いた探究プロセス開発の検討と実践 立本志磨(大阪人間科学大学/京都教育大学), 村上 忠幸(京都教育大学)	ジェルポリマーを用いた自然選択の実習と効果 ~中学校理科第2学年生物の移り変わりと進化の学習において~ 山本浩大(奈良教育大学附属中学校)	既概念の存在を前提とした指導の実践—摩擦角を題材として— 仲野 純章(奈良県立奈良高等学校)
13:45 ~14:00	9	新時代に向けた理科カリキュラムの骨組みづくり-2本柱としての「生活」と「自然環境」- 広木正紀(元京都教育大学)	生徒理科研究からみた高校理科教科書実験の再検討—「光合成によるデンプン生成実験」と「酸化銅の炭素による還元実験」の問題点 辻村秀信(一般社団法人生徒の理科研究所)	光の三原色における同時加法混色と継時加法混色の比較実験—手作り回転器を用いた光の混色実験教材の開発— 畑宗平(京都市立伏見工業高等学校)
14:00 ~14:15	10	小学5年生における安全教育の取り組み~特別活動の視点から~ 仲井勝巳(豊中市立桜井谷東小学校)	探究学習における経験とは何か? 村上忠幸(京都教育大学), 向井 大喜(兵庫教育大学)	トライボロジー実験の導入と実践 小谷文乃(舞鶴工業高等専門学校),平野陽大(舞鶴工業高等専門学校),植田 祐未(舞鶴工業高等専門学校),野間 正泰(舞鶴工業高等専門学校)
14:15 ~14:30	11	LCAの視点で考えるカーボンニュートラル概念の授業実践・考察・分析 川村梓(弘前大学大学院教育学研究科),原田拓真(弘前大学大学院教育学研究科), 勝川健三(弘前大学教育学部),畠山洋一(青森県八戸市立白山台中学校),長南幸安(弘前大学教育学部)	スジエビ(小2)の実践報告 勝原崇(奈良教育大学附属小学校)	光通信機を活用した光学習教材の開発 市原義憲(大阪府教育センター)
14:30 ~14:45	12	お香をテーマとした探究プロセス開発 室井萌歩(京都教育大学大学院), 村上 忠幸(京都教育大学)	1年「低学年の生物学習でオオオナモミを教材化」~オオオナモミの実を投げないで本質を学ばせたい~ 石高一樹(奈良教育大学附属小学校)	電気抵抗の働き 高野登久(近代電気学史研究会)
ポスター発表(14:50~15:40)				
表彰式(15:45~16:15)				

受付(9:00~10:00)

口 頭 発 表

会場	番	D 会 場	E 会 場
座長		睦 浩二 (大阪教育大学)	松本 伸示 (兵庫教育大学)
10:00 ~10:15	1	探究的な理科の授業の実践 西川光二(京都教育大学), 村上忠幸(京都教育大学)	ペットボトルのキャップを使用した水溶液と金属の反応に関するマイクロスケール実験教材の開発 中川徹夫(神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科)
10:15 ~10:30	2	児童が自ら問い続け、深い学びへとつなげる理科授業ー第5学年:生命の連続性を追究する学習を通してー 長島雄介(奈良女子大学附属小学校)	マイクロチューブを用いたマイクロスケール実験(MSE) 山口幸雄(京都府立鳥羽高等学校)
10:30 ~10:45	3	農業科高等学校および専門学校におけるサトウキビの教材化実践 ~惹かれる若者たち~ 石田真一(日本分析化学専門学校)	中学校理科のイオンの学習に向けた簡便なダニエル電池(II)ーマイクロスケール実験の個別実験による学習支援ー 佐藤美子(四天王寺大学教育学部), 芝原 寛泰((元)京都教育大学名誉教授)
10:45 ~11:00	4	日常生活や社会との関連を重視した理科授業実践~新聞活用と防災の観点を中心に報告~ 奥田雅史(堺市立金岡南中学校)	化学振動反応の光応答と光の波長によるフィードバック制御 紀谷嘉良子(兵庫教育大学), 猪本 修(兵庫教育大学)
11:00 ~11:15	5	予想および結論導出時の思考ツールの活用 孕石泰孝(関西大学初等部)	ビッグデータから見る理科離れの現状 山道千賀子(大阪教育大学大学院)
11:15 ~11:30	6	協働学習におけるグループ内活動の記録と会話分析 東徹(弘前大学(非常勤講師))	

昼食(11:35~12:20)、総会(12:25~13:05)

会場	番	D 会場	E 会場
座長		孕石 泰孝 (関西大学初等部)	佐藤 美子 (四天王寺大学教育学部)
13:15 ~13:30	7	探究学習・前仮説段階につながるもの(2) 河村直子(八幡市立男山第三中学校)	高校生の科学的問題解決における自由試行内での仮説形成過程の検討 向井大喜(兵庫教育大学大学院), 村上 忠幸(京都教育大学), 松本 伸示(兵庫教育大学)
13:30 ~13:45	8	一人一人の概念変換を支援するワークシートの実証的研究— 力と運動のMIF的素朴概念を科学的概念へ導く指導法 — 河合信之(神戸市立塩屋中学校)	マルチプル・インテリジェンス理論から生じた経験則の検証 清水凌平(京都教育大学大学院), 村上 忠幸(京都教育大学)
13:45 ~14:00	9	小学校理科における音の単元の変遷の調査 庄司圭吾(大阪成蹊大学教育学部), 福岡 亮治(大阪成蹊大学教育学部)	雲の観察に関する知識・技能の向上を図る小学校教員向けeラーニング教材の開発 東野達也(大阪教育大学大学院教育学研究科)
14:00 ~14:15	10	理科教育における「観察・実験」の安全性の向上と提案 五對聡(大阪成蹊大学教育学部), 福岡 亮治(大阪成蹊大学教育学部)	「説明する学習活動」が生徒の知識習得に与える影響 田中雄也(寝屋川市立第八中学校), 野口 聡(京都外国語大学)
14:15 ~14:30	11	生徒の粒子概念を深めるための授業づくりに関する実践的研究 市橋由彬(奈良教育大学附属中学校)	中学校理科教科書15冊の索引調査 教科書の索引にある語句は学習指導要領にどれぐらい出現しているか 松尾亮太郎(北摂リサーチ)
14:30 ~14:45	12	理科授業設計マトリックスの活用 ~ 「流れる水のはたらき」における実践の具体 浪越一浩(生駒東小学校)	児童の学習意欲を高める教材・教具作り 新田浩司(河合町立河合第三小学校)
ポスター発表(14:50~15:40)			
表彰式(15:45~16:15)			